

喜びつかの間 4人奔走

衆院選の投開票から一夜明けた31日、県内小選挙区を勝ち抜いた4人は、有権者へのあいさつのために街頭に立ったり、県議に当選報告したりと、当選の喜びをかみしめる時間もなく、忙しく走り回った。新議員たちは、9月1日に当選証書を受け取り、与野党の立場が入れ替わった国会に臨む。

◆ ◆

2区で社民新人を振り切った自民前議員の村上誠一郎さん(57)は、松山市で民放4局を回って番組出演。「激しい逆風の中だったが、過去の選挙の中で最も街頭演説などの反応は良かった」と選挙戦を振り返り、「多くの方に支えられての当選。改めて住民の情の温かさに感銘を受けた」と感謝した。8期目に向け、「地域の課題解決のために精いっぱい頑張っていきたい」と決意を新たにしていた。